

経済的検証

# マルチクラウド環境における Infoblox のネットワークとセキュリティ管理の経済的利点の分析

組織がネットワークインフラを改善して、運用コストの節減とマルチクラウド環境でのビジネスの柔軟性の向上により、投資利益率を 334% 向上させる方法をご覧ください。

経済的検証アナリスト、Jennifer Duey、  
技術検証アナリスト、Justin Boyer

Enterprise Strategy Group

2024年3月

## 目次

はじめに .....	3
課題 .....	3
ソリューション：Infoblox のネットワーク製品とセキュリティ製品 .....	4
Enterprise Strategy Group による経済的検証 .....	4
Infoblox のネットワークおよびセキュリティ製品の経済的概要 .....	5
ネットワークインフラストラクチャの改善 .....	5
業務効率の向上 .....	6
ビジネスの柔軟性の向上 .....	7
Enterprise Strategy Group の分析 .....	8
考慮すべき問題 .....	9
結論 .....	9

## 経済的検証：主な調査結果の概要

Infoblox のネットワークおよびセキュリティ製品の検証済みメリット  
(代替のセキュリティソリューションと比較)



最大 79%  
の運用コスト削減



インシデント管理を  
70% 削減



334% の投資利益率  
(モデル化)

- 最適化されたネットワークパフォーマンスと回復力：**Infoblox** のネットワークとセキュリティの自動化ソリューションにより、ハイブリッドおよびマルチクラウド環境全体で可視性と制御力が向上します。**Infoblox** は、リアルタイムで同期されるデータを活用して、ネットワークパフォーマンスと回復力が確実に最適化されるようにします。
- 運用効率の最大化：**Infoblox** は、精度、統一性、標準化されたポリシーの確立を通じて運用効率を高め、手動作業の負荷の軽減、応答時間の短縮、リソース利用率の向上を実現します。その結果、効率化された自動化により、ネットワーク担当の効率が向上しただけでなく、手動作業によるエラーも大幅に削減されたことをユーザーが実感しています。
- 組織の柔軟性の向上：ユーザーは、**Infoblox** ソリューションを自社の環境とプロセスに迅速に実装、統合、拡張することができ、運用環境全体で柔軟性とパフォーマンスが向上しました。

# はじめに

TechTarget の Enterprise Strategy Group によるこの経済的検証では、マルチクラウド環境における広範に分散されたアプリケーション向けに、Infoblox のネットワークおよびセキュリティ製品を統合ソリューションとして利用することで、組織が得られる定量的および定性的なメリットに焦点を当てています。

## 課題

企業は、プライベートデータセンター、複数のパブリッククラウド、エッジロケーションなど、さまざまな環境にわたってアプリケーションを戦略的に展開しています。この戦略的アプローチは、従業員がリモート勤務や従来とは異なるオフィス環境で働くハイブリッド勤務形態の採用によってさらに推進されています。そのため、ネットワークは安全な接続を確保するために中心的な役割を果たしています。

アプリケーション展開の状況は、パブリッククラウドとハイブリッド勤務の広範な採用により進化しました。以前は一般的でなかった広域に展開されたアプリケーション環境が現在では普及し、97% の組織が少なくとも 2 つのパブリッククラウドを活用しています。<sup>1</sup>しかし、この移行により、多様な制御と各チーム固有の環境によってコストと複雑さが増しています。最新の分散ネットワークアーキテクチャでは、運用上の複雑さと盲点に対処するために熟練した管理者が必要です。多様なサービスやセキュリティ対策など、各クラウドプラットフォームの固有の複雑さが管理プロセスをさらに複雑にしています。プラットフォーム間での資産のシームレスな検出や、同期された IP アドレス管理データベースの維持などの課題により、組織はセキュリティの脅威に対して脆弱になるリスクがあります。さらに、一元的な可視性が欠如しているため、包括的なリソース管理、監視、統一されたセキュリティポリシーの適用が困難になっています。このような課題により、IT 担当者の 37% が、過去 2 年間でネットワーク環境が複雑になったと感じています。複雑さの主な要因としては、新しいテクノロジーの導入（25%）、セキュリティソリューションとの緊密な統合の必要性（24%）、オンプレミスデータセンターと 1 つまたは複数のパブリッククラウド間の接続性確保（22%、図 1 を参照）が挙げられています。<sup>2</sup>

図 1. ネットワークの複雑さを助長する 5 つの理由

組織のエンドツーエンドのネットワーク環境がより複雑になった最大の理由は何だと思いますか？（回答者の割合、総数=127、最大 3 つの回答を選択可）



出典：Enterprise Strategy Group、TechTarget, Inc. の一部門

<sup>1</sup>出典：Enterprise Strategy Group 調査報告書『[End-to-End Network Visibility and Management](#)（エンドツーエンドのネットワークの可視性と管理）』、2023 年 4 月。

<sup>2</sup>同上。

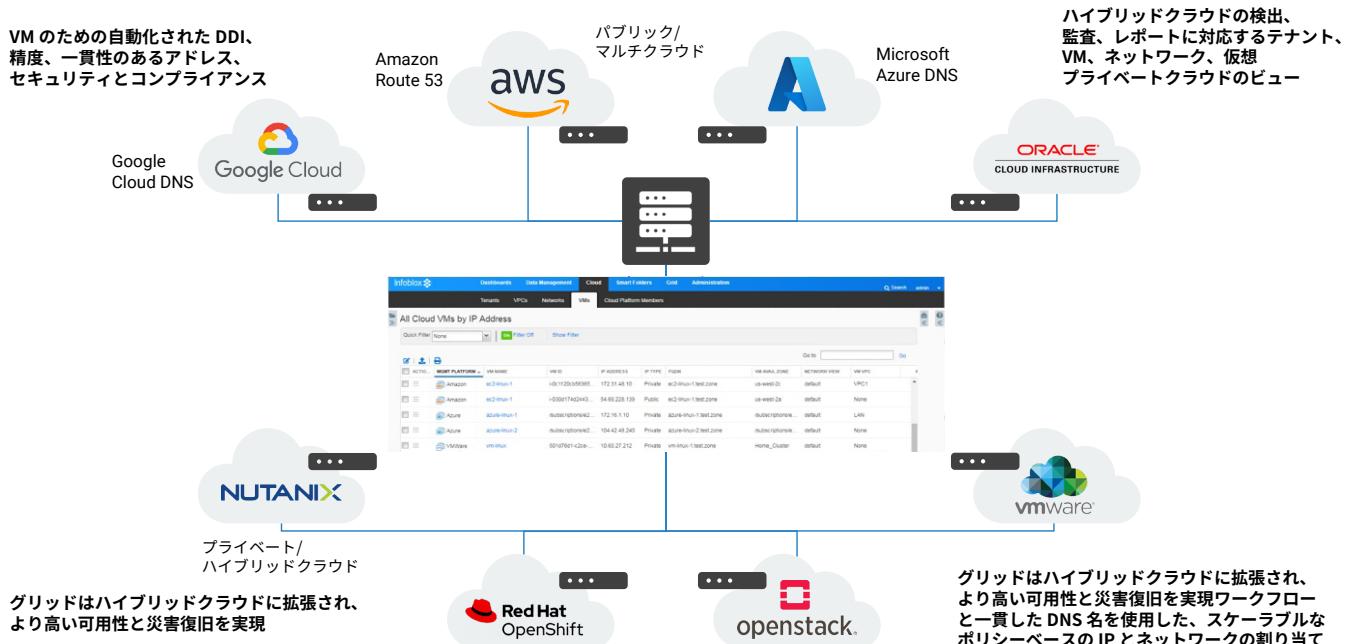
組織は、ネットワークの複雑化、断片化、分離といった従来の課題に直面しています。その中で、ネットワークテクノロジーは大きく変貌を遂げています。分散ネットワーク特有の複雑さに対応するため、組織は可視性の強化と効率的な自動化を推進する革新的なソリューションを積極的に導入しています。多くの手動作業に依存する従来のネットワーク管理は、複雑な分散ネットワークに対処するにはもはや持続可能ではありません。その結果、ネットワーク運用チームはこのような課題に対処し、運用の柔軟性を維持するために、自動化ツールにますます注目しています。Enterprise Strategy Group の調査によれば、28% の組織がすでにネットワークの自動化を広範に導入しており、41% は限定的に使用しています。<sup>3</sup>

## ソリューション：Infoblox のネットワークおよびセキュリティ製品

図2に示すように、Infoblox はハイブリッドおよびマルチクラウド環境内での可視性を効率化し、自動化と制御を強化します。このソリューションは、組織内およびデータのサイロを排除することで、統一された命名規則を確立し、データセンター、コロケーション施設、クラウドサービスプロバイダー、支店、キャンパスにまたがるリアルタイムのネットワークインベントリを提供します。この方法の展開により、トラブルシューティングの時間が大幅に短縮され、人的エラーが軽減され、アプリケーションの展開が加速し、稼働時間が向上します。標準化された命名規則と運用フレームワークを採用することで、組織全体で一貫したポリシーを適用でき、分散している環境における監査やコンプライアンスのリスクを軽減することができます。

図2. Infoblox のネットワークおよびセキュリティ製品

### Infoblox のマルチクラウドアーキテクチャ 1つのコントロールプレーン、プラットフォームに依存しない統合と制御



出典：Enterprise Strategy Group、TechTarget, Inc. の一部門

## Enterprise Strategy Group による経済的検証

Enterprise Strategy Group は、Infoblox のネットワークおよびセキュリティ製品の定量分析を実施しました。Enterprise Strategy Group のプロセスは、製品またはソリューションの価値提案を理解、検証、定量化、モデリングする

<sup>3</sup>出典：Enterprise Strategy Group 報告書『Network Modernization in Highly Distributed Environments (広域に分散した環境でのネットワークの最新化)』（2021年11月）

ための実証済みの手法です。このプロセスでは、市場と業界の分析、将来を見据えた調査、および技術的・経済的検証において、Enterprise Strategy Group が持つ主要な強みや専門的な能力を活用しています。

Enterprise Strategy Group は、特に従来のネットワークソリューションや既存のネットワークソリューションと比較して、Infoblox のネットワークおよびセキュリティ製品が組織にどのような影響を与えたかをより深く理解し、定量化するために、エンドユーザーへの詳細なインタビュー調査を実施しました。さらに、ベンダーが提供する技術文書、ケーススタディ、独立した分析、業界の動向、市場の状況、そして代替技術についての専門的な見解を取り入れ、包括的な評価を行いました。収集した定性的および定量的なデータをもとに、マルチクラウド環境で Infoblox のネットワークセキュリティソリューションを使用した場合のコストとメリットを比較するシンプルな経済分析が行われました。

## Infoblox のネットワークおよびセキュリティ製品の経済的概要

Enterprise Strategy Group は、Infoblox のネットワークおよびセキュリティ製品が、以下のカテゴリにおいて大幅なコスト削減とメリットをもたらすことを明らかにしました。

- ネットワークインフラの改善：**Infoblox のネットワークおよびセキュリティ製品は、リアルタイムで同期されたデータを活用し、ハイブリッドおよびマルチクラウド全体でネットワークの可視性と制御性を向上させます。
- 運用効率の向上：**Infoblox は、正確性、一貫性、ポリシーの標準化を促進し、手動作業の負担を軽減し、応答時間を短縮し、リソースを有効活用することで、運用効率の向上に貢献します。
- ビジネスの柔軟性の向上：**Infoblox は、一貫性のある DNS 命名規則とポリシー、スケーラブルな IP とネットワークの割り当て、テンプレート化された堅牢な API による迅速な導入を提供することで、イノベーションを加速し、サイロ化を最小限に抑え、ワーカロードをシンプルにし、エラーや作業のやり直しを排除します。

## ネットワークインフラストラクチャの改善

Infoblox は DNS、Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP)、IP アドレスを管理するための一元化されたプラットフォーム（総称して DDI）を提供し、マルチクラウド環境のオンプレミスとクラウドのリソースの両方で IP アドレスの割り当てと DNS の解決の一貫性と正確性を確保します。ユーザーは、以下のカテゴリでコスト削減とそのメリットを報告しています。

「**Infoblox を選んだ主な理由は、ネットワークアクティビティを一元的に表示できるためです。これは、効率的なネットワーク管理に不可欠です**」

- ネットワークの可視性の向上：**Infoblox は、複数のクラウドプロバイダー全体で包括的な可視性を実現する、クラウドに依存しないソリューションを提供し、統合されたコントロールプレーンを通じて管理を効率化します。ユーザーは、個々のコンソールを切り替えることなく、さまざまなクラウド環境を簡単に監視できます。Infoblox は、さまざまなクラウド環境に仮想マシンを戦略的に展開することで、中央管理を維持しながらワークフローを最適化します。この統合により、貴重な時間が節約され、すべてのプラットフォーム間で一貫性が確保され、全体的なユーザー エクスペリエンスが向上します。このプラットフォームでは、ネットワークの詳細を細かく可視化できるため、包括的なデータベースに一元化された重要な情報や属性に簡単にアクセスできます。この統合アプローチにより、組織はネットワークインフラ全体を効率的かつ効果的に可視化し、管理することができます。
- コンプライアンスの最適化：**Infoblox のエコシステムでは、レポート作成と分析がさまざまなワークロードに対応しています。Infoblox は、サードパーティのソフトウェアソリューションとのシームレスな統合を可能にする柔軟性を提供し、他社製品との差別化を図っています。この機能により、レポート作成と可視化データを効率的に活用できます。ユーザーは、事前に用意されたテンプレートレポートを利用するか、特定の監査やコンプライアンス要件に合わせてカスタムレポートを作成することができます。

「Infoblox のセットアップは非常に簡単で、統合によって年間の時間を大幅に節約できました。」

Infoblox のユーザーは、マルチクラウド展開におけるコンプライアンス監査を容易にするために、特別に設計された監査証跡と包括的なレポート作成機能を活用しています。Infoblox は、こうした多面的なレポート作成機能を提供することで、厳しい監査およびコンプライアンス基準を満たしつつ、複雑なマルチクラウド環境を効果的にナビゲートするためのツールを提供しています。

- ・**より強力なネットワークセキュリティ**：Infoblox は包括的なセキュリティスイートを提供し、担当者が脅威を検出・トリアージし、迅速に調査、修復して、回復力のある IT 環境を実現できるようにします。このプラットフォームは、市場をリードする DNS 脅威インテリジェンスと最先端のデータサイエンスをシームレスに統合し、脆弱性が悪用される前に脅威アクターのインフラストラクチャの特定を可能にします。Infoblox は、リスクの高いドメインでの通信を遮断し、潜在的な攻撃のリスクを効果的に防止します。能動的な対策として、高度な DNS セキュリティと脅威インテリジェンスの活用、脅威データのリアルタイム更新などが含まれます。この自動化により、脅威対応のワークフローが効率化され、インシデントへの対応が迅速に行えるようになります。また、一元化された可視性によって、異常な動作の特定が速くなり、トリアージの効率が向上します。Infoblox はセキュリティエコシステムと容易に接続できるため、情報共有と対応がスムーズに行えます。リアルタイムでの監視、インシデント対応チェックリスト、そして継続的な脅威ハンティングにより、検出と対応の速度および効果がさらに向上します。ある顧客では、Infoblox を導入後、**インシデント管理全体で 70% のコスト削減**を実現したことが確認されました。
- ・**既存のインフラのコスト削減**：DNS、DHCP、IP アドレス管理を統合プラットフォームに集約することで、各サービス専用の異なるハードウェアやソフトウェアソリューションを排除できます。これにより、ネットワークインフラ全体が簡素化され、コスト削減が大幅に実現します。ある顧客は、**8 つの異なるソリューション**を Infoblox に置き換えた結果、DNS 管理の最適化が図られ、既存のアプリケーション排除後にライセンスコストが **44% 削減された**と報告しています。

## 運用効率の向上

Infoblox のネットワークおよびセキュリティ製品により、時間を節約し運用効率が向上します。これにより、少人数でプロセスの改善と自動化を効果的に活用し、より多くの成果を達成し生産性を最大化することができます。ユーザーは、以下のカテゴリでコスト削減とそのメリットを報告しています。

- ・**運用効率の最適化**：ユーザーは、Infoblox の卓越した可視性、自動化、制御機能によって効率が向上し、**運用コストが 19% も削減された**と報告しています。これは、手動作業の自動化、管理の簡素化、精度の向上、IT 部門の介入を必要とする問題が減少したためです。さらに、ユーザーは、日常のネットワーク管理業務の自動化によって**運用効率が 75% 向上した**と報告しています。自動化ツールによって、ネットワーク監視、ソフトウェア更新、ユーザーのアクセス管理などの業務が効率化され、手動作業が削減されました。この積極的なアプローチにより、管理者は戦略的なネットワークの最適化、トラブルシューティング、イノベーションに集中できます。
- ・**運用の複雑さの軽減**：クラウドサービスとデータセンターサービスの統合は、運用の複雑さを増すことがよくあります。しかし、ユーザーはクラウドプロバイダーと連携し、Infoblox の統合コンソールを活用することで、運用の簡素化を実現しました。この強化されたアプローチにより、ネットワーク要素の可視性が向上し、複数のシステムへの依存が軽減され、プロセスが最適化され、一貫性が確保されるとともに、運用モデルが整いました。

「Infoblox によって作業が大幅に簡素化されたため、貴重なリソースを他の重要なタスクに充てられるようになりました」

- **手動作業の自動化：**IP アドレスの割り当て、DNS 構成、ネットワークの再構成、IT サポートプロセス、脅威の検出、インシデント対応などの手動作業は、手間がかかり、反復的になることがあります。Infoblox の自動化機能は、これらのネットワーク管理タスクを効率化し、生産性を向上させ、人為的エラーのリスクを軽減するように設計されています。この時間節約により、ユーザーはネットワークの専門家をより戦略的に複雑な作業に専念させることができ、ネットワークチームの価値を最大化できます。

「自動化により、初期リソースのわずか 20% でチケットのワークロードを効率的に処理できるようになりました。」

## ビジネスの柔軟性の向上

Infoblox は、IP とネットワーク割り当て用のスケーラブルなインフラストラクチャとともに、DNS 命名規則とポリシーの一貫性のための統合フレームワークを確立し、テンプレート化された堅牢な API を通じて迅速かつ効率的な導入を可能にします。これにより、組織はスケーラビリティの向上、スムーズな拡張、そして強化されたオーケストレーションと自動化の機能を実現できます。ユーザーは、以下のカテゴリでコスト削減とそのメリットを報告しています。

- **自動化とオーケストレーション：**Infoblox のユーザーは、信頼性の高いデータベースによる高度な自動化とオーケストレーション機能を活用して、時間とコストを大幅に削減し、エラーを減らしています。この堅牢な基盤は、正確なネットワーク要素の検出を促進し、プラットフォーム間でシームレスなワークフローの自動化を行うことで、柔軟に対応できるインフラを提供します。また、プラットフォームの柔軟性により、パブリッククラウドとプライベートクラウドの両方と簡単に統合でき、マルチクラウド環境内のさまざまなワークフローの接続が効率化されます。この統合アプローチは、運用効率を高めるだけでなく、クラウドアプリケーション、エンドポイント、資産に対する包括的な可視性も提供します。リアルタイムで一元化されたデータ収集により、プロセスがさらに簡素化され、ユーザーはリソースの利用を最適化し、エラーを効果的に軽減できます。
- **スケーラビリティとシステムの可用性：**Infoblox は、マルチクラウド環境で運用する組織の高まるニーズに対応し、拡張できるように設計されています。Infoblox の高い可用性により、インフラストラクチャの確実な拡張が保証され、重要なネットワークサービスでのハードウェア障害時のダウンタイムを最小限に抑えられます。この高い信頼性により、コストが削減され、生産性が向上します。あるユーザーは、Infoblox を導入してから 3 年間でダウンタイムインシデントがゼロだったと報告しています。アーキテクチャの冗長性とフェイルオーバーのメカニズムにより、アクセス可能で応答性の高いネットワークサービスが保証され、運用の継続性と変更への迅速な適応がサポートされます。この回復力は、厳しいアップタイム要件を持つ組織にとって非常に重要であり、困難な状況でも中断のない運用を確実にします。ユーザーは、冗長システム間でワークロードを分散することでリソース使用率を最適化し、パフォーマンスを犠牲にすることなく変化する需要に対応するための柔軟なリソース割り当てを容易にできます。プラットフォームの非依存性により、インフラストラクチャやクラウドサービスプロバイダーに関係なく、さまざまな環境全体でポリシーと DNS 命名規則の一貫性が確保されます。Infoblox は、自動化、統合、一貫性の機能を通じて、動的なマルチクラウド環境での制御と可視性の向上を求める組織にとって極めて重要なツールとして際立っています。
- **マルチクラウドの統合：**Infoblox は、主要なクラウドプロバイダーやプライベートハイブリッドクラウド環境とのスムーズな統合を行い、開発プロセスを迅速化します。堅牢な API を利用できるため、アプリ展開の効率がさらに高まります。組織のインフラストラクチャに主要なクラウドやハイブリッドクラウドプロバイダーとの統合機能や多用途のAPIが備わっている場合、Infoblox は一貫性があり、迅速で簡素化されたアプリケーション展開を実現します。あるユーザーは、アプリケーションの展開時間を 96% 短縮できたと報告しています。

「Infoblox ではダウンタイムはまったく発生しません」

この効率化されたアプローチで、開発スケジュールがスピードアップし、時間とリソースの節約という目にみえる利益を得られます。Infoblox を活用する組織では、開発ライフサイクル全体にわたって効率性が向上しています。展開での複雑さが軽減されることで時間を大幅に節約でき、担当部署は複雑な展開手順に取り組むのではなく、イノベーションと戦略的プロジェクトに集中できます。

## Enterprise Strategy Group による分析

Enterprise Strategy Group は、ベンダー提供の資料、公開されている経済面および技術面の情報、業界知識、ユーザーとのインタビュー調査結果などを基に、Infoblox のネットワーク製品とセキュリティ製品を利用することでユーザーが期待できる節約額とメリットについて報告書を作成し、モデル化しました。Enterprise Strategy Group は、最近移行を行ったユーザーへのインタビュー調査と、Infoblox のネットワーク製品およびセキュリティ製品に関する経済モデル化と技術検証の経験と専門知識を組み合わせて、モデル化したシナリオの基礎を形成しました。

Enterprise Strategy Group は、インタビュー調査中に特定された主要な属性から派生した複合組織に基づいて、モデル化されたシナリオを作成しました。年間収益が 10 億ドルの組織と、何千人のエンドユーザー向けの企業アプリケーションとサービスをサポートする 4 つの企業データセンターを仮定してモデル化しました。インタビュー調査でユーザーからは、Infoblox と同レベルの効率性を達成するには、ネットワークセキュリティの部署でフルタイムの（FTE）従業員を 3 ~ 4 名増員する必要があると回答されました。さらに、自動化、中央管理、効率性の向上により、ユーザー自身の時間が 75% 節約できたと回答がありました。Enterprise Strategy Group はこのデータを活用して、Infoblox による運用効率の向上を予測するモデルを開発しました。16 名のネットワークセキュリティチームの場合、フルタイム従業員の削減と時間の節約による生産性の向上が計算され、運用コストが 79% も大幅に削減されました（図 3 を参照）。

図3. 運用上のコスト削減



出典：Enterprise Strategy Group、TechTarget, Inc. の一部門

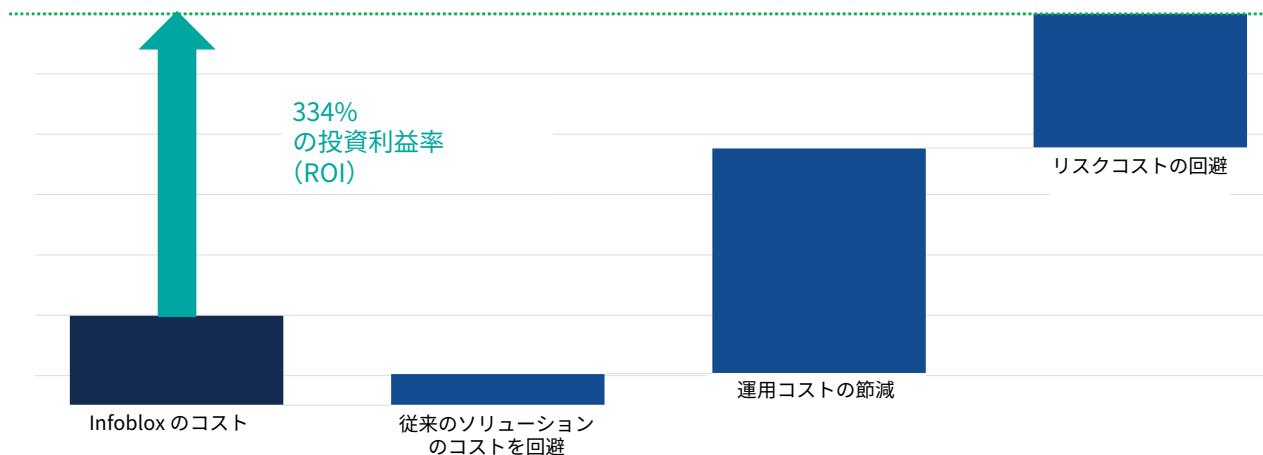
その後、Enterprise Strategy Group は、独自のモデルを活用し、誠実に保守的な仮定を適用して、ソリューションの包括的なコスト分析を実施しました。この分析では、潜在的な違反、コンプライアンス違反、ダウンタイムに関するリスクの軽減だけでなく、回避されるソリューションコストと運用コストを含む、予想されるメリットと節約を予測することを目的としています。分析の結果、投資利益率は 334% でした（図 4 を参照）。

## これが重要な理由

ネットワークセキュリティは、デジタル資産を不正アクセス、データ侵害、サイバー脅威から守るために不可欠です。一部の組織は、熟練した人材の不足、既存のインフラストラクチャの複雑さ、または規制遵守の課題により、ネットワークセキュリティソリューションの実装において障壁に直面しています。

Infoblox は、管理を簡素化し、可視性を高め、ネットワークのタスクを自動化する統合ソリューションを提供することで組織をサポートし、最終的には効率性を向上させ、エラーを軽減し、サイバー脅威に対する保護を強化します。

図4. 投資利益率の推定



出典：Enterprise Strategy Group、TechTarget, Inc. の一部門

## 考慮すべき事項

この効率化されたアプローチで、開発スケジュールがスピードアップし、時間とリソースの節約という目に見える利益を得られます。Infoblox を活用する組織では、開発ライフサイクル全体にわたって効率性が向上しています。展開での複雑さが軽減されることで時間を大幅に節約でき、担当部署は複雑な展開手順に取り組むのではなく、イノベーションと戦略的プロジェクトに集中できます。

## 結論

マルチクラウドネットワークの保護と管理における DNS の重要な役割は過小評価できません。この基盤となる要素に対する攻撃や中断は、事実上ネットワーク全体をダウンさせる可能性があるからです。これに対処するために、組織はマルチクラウド環境におけるセキュリティと管理を強化するためにネットワークインフラストラクチャを最新化することを検討しています。Infoblox は、堅牢で安全なサービス、カスタマイズされた API 統合、DNS セキュリティに重点を置いたソリューションを提供し、組織が進化する規制環境、リソースの制約、動的なセキュリティの脅威によってもたらされる課題を乗り越えることを可能にします。

Enterprise Strategy Group は、カスタム調査と Infoblox のユーザーへのインタビュー調査を通じて、Infoblox のネットワークおよびセキュリティ製品がリアルタイムでのネットワークの可視性、中央管理、重要な自動化機能を促進し、全体的なネットワークエクスペリエンス、柔軟性、投資収益率の向上に貢献することを検証しました。Infoblox ユーザーへの検証により、コスト削減、運用プロセスの効率化、ビジネスの柔軟性の向上、リスク要因の軽減など、明らかなメリットが実証されました。Enterprise Strategy Group の予測シナリオによると、Infoblox のネットワークおよびセキュリティ製品により、担当部署は他のソリューションと比較して 19% 少ない人員で効率的に業務を遂行でき、自動化により業務効率が 75% 向上し、その結果として 79% の運用コスト削減が実現できます。さらにこのモデルでは 334% の投資利益率を示しています。

組織がマルチクラウドネットワークのセキュリティと管理の改善を検討している場合、Enterprise Strategy Group は、Infoblox のネットワークおよびセキュリティ製品がそれぞれの組織のニーズに合っているかどうかを評価することをお勧めします。

©TechTarget, Inc. またはその子会社。All rights reserved.TechTarget および TechTarget ロゴは、TechTarget, Inc. の商標または登録商標であり、世界中の管轄区域で登録されています。BrightTALK、Xtelligent、Enterprise Strategy Group を含むその他の製品名、サービス名、ロゴは、TechTarget またはその子会社の商標である可能性があります。その他すべての商標、ロゴ、ブランド名はそれぞれの所有者の財産です。

TechTarget が信頼できると判断した情報源から入手した情報がこの出版物に含まれていますが、TechTarget によって保証されるものではありません。この出版物には TechTarget の意見が含まれている可能性があり、これは変更される可能性があります。この出版物には、現在入手可能な情報に照らして TechTarget の想定と期待を表す予測、見通し、およびその他の予測的記述が含まれる場合があります。これらの予測は業界の動向に基づいており、変数や不確実性が伴います。したがって、TechTarget は、ここに含まれる特定の予測、予測、または予測的記述の正確性について一切保証しません。

TechTarget の明示的な同意なく、この出版物の全部または一部を、ハードコピー形式、電子形式、またはその他の方法で、受領権限のない人物に複製または再配布することは、米国著作権法に違反し、民事上の損害賠償訴訟の対象となり、該当する場合は刑事訴追の対象となります。ご質問がある場合は、クライアントリレーションズ（[cr@esg-global.com](mailto:cr@esg-global.com)）までお問い合わせください。

#### Enterprise Strategy Group について

TechTarget の Enterprise Strategy Group は、焦点を絞った実用的な市場情報、需要側調査、アナリストアドバイザリーサービス、市場進出戦略ガイダンス、ソリューション検証、エンタープライズテクノロジーの売買をサポートするカスタムコンテンツを提供しています。

 [contact@esg-global.com](mailto:contact@esg-global.com)  
 [www.esg-global.com](http://www.esg-global.com)